

2. 第6次総合計画（原案骨子）

第6次総合計画（原案）					
現状と今後5年間の展望	今後5年間の主な課題	5年後のまち (2024年3月末)	指標（複数候補）	行政の5年間の主な取組	具体的な事業
<p>・累計来館者数や歴史文化系講座の聴講者数は伸びており、シニア世代を中心に一定の歴史・伝統文化のファンを獲得している。</p> <p>・今後は、幅広い世代の市民が、自分の住んでいる地域に関心を持ち、歴史・伝統文化に触れる機会を増やし、次世代の担い手を育成し郷土愛を醸成していく。</p>	<p>・働く世代、若年層にとっては、自分の住んでいる地域についての関心が薄く、それに伴い地域の伝統文化も失われつつある。</p> <p>・今まで関心の低かった世代に対し、地域を見つめ直し、市の歴史・伝統文化を知る機会を増やすことが必要である。</p>	<p>【歴史・伝統文化】</p> <p>①住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増え、生駒ふるさとミュージアムが歴史・伝統文化学習の拠点となり学べる環境が整備され、多くの人に活用されている。</p>	<p>①来館者数[累計]（人）（生涯学習課）</p>	<p>① 1 生駒ふるさとミュージアムを拠点とし、指定管理者が行う事業を支援します。（生涯学習課）</p> <p>① 2 指定管理者と連携し、世代を超えて市民が地域の歴史、伝統文化について、興味や親しみを持てる機会を提供します（生涯学習課）</p> <p>① 3 生駒の歴史・伝統文化に関し、生駒ふるさとミュージアムホームページやデジタルミュージアム、冊子等で情報提供を行います。（生涯学習課）</p>	<p>① 1 生駒ふるさとミュージアム指定管理事業（生涯学習課）</p> <p>① 2 指定管理者自主事業との連携（生涯学習課）</p> <p>① 3 ホームページ・歴史文化冊子普及等情報発信事業（生涯学習課）</p>
		<p>【歴史・伝統文化】</p> <p>②幅広い世代の市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。</p>	<p>②歴史文化系講座聴講者数（人）（生涯学習課）</p>	<p>② 1 子ども学芸員の活動、ボランティアの育成など、郷土愛が育まれる事業を支援します。（生涯学習課）</p> <p>② 2 地域の歴史、伝統文化を知る機会を増やし、市民の郷土意識の高揚を図ります。（生涯学習課）</p> <p>② 3 市内にある有形・無形の文化財の保存と活用を進めます。（生涯学習課）</p>	<p>② 1 生駒歴史文化基金事業（生涯学習課）</p> <p>② 2 文化財愛護団体補助事業（生涯学習課）</p> <p>② 3 市指定事業・文化財調査事業・文化財保存補助事業（生涯学習課）</p>

3. 庁内連携、市民等との協創のアイデア等

5年後のまち (2024年3月末)	課題解決のために必要な庁内連携	課題解決のために必要な市民・事業者に果たしてもらいたい役割	課題解決のために取り組みたい「協創」のアイデア			
			市民と	地域と	事業者・NPO等と	他の行政機関等と
<p>【歴史・伝統文化】</p> <p>①住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増え、生駒ふるさとミュージアムが歴史文化学習の拠点となっている。</p>	<p>・刊行物やデジタルミュージアムを効果的に利用するために、商工観光課の観光ボランティアとのタイアップを行う。</p>	<p>[市民]</p> <p>・生駒ふるさとミュージアムの企画展示やイベントに、積極的に参加し、自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化に興味をもつ。</p>	<p>・歴史・伝統文化に更に親しみを持ってもらうために、市民に生駒ふるさとミュージアムのボランティアスタッフや子ども学芸員等に参加してもらう。</p>	<p>・自治会などで管理している歴史文化資料を広く市民に親しみを持ってもらうために、資料の提供などに協力してもらう。</p>	<p>・民間企業や宗教法人、各団体で保存・継承している知識や資料を広く市民に親しみを持ってもらうために、人材を提供してもらう。</p>	<p>・生駒ふるさとミュージアムが歴史文化学習の拠点となるために、指定管理業務の充実を図り、効果的な歴史・伝統文化の保存活用にしてもらう。</p>
<p>【歴史・伝統文化】</p> <p>②幅広い世代の市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。</p>	<p>・生駒ルーツプロジェクト等の出前・見学授業の充実するために、教育振興部や社会科部会との連携を行う。</p> <p>・小学校6年生の茶道体験授業を充実させるために、教育指導課と連携を行う。</p>	<p>[市民]</p> <p>・積極的に歴史文化講座や郷土学習に参加し、地域の歴史、伝統文化に興味をもち、次世代の担い手となる。</p>	<p>・歴史・伝統文化に更に親しみを持ってもらうために、市民に生駒ふるさとミュージアムのボランティアスタッフや子ども学芸員等に参加してもらう。</p>	<p>・自治会などで管理している歴史文化資料を広く市民に親しみを持ってもらうために、資料の提供などに協力してもらう。</p>	<p>・民間企業や宗教法人、各団体で保存・継承している知識や資料を広く市民に親しみを持ってもらうために、人材を提供してもらう。</p>	<p>・生駒ふるさとミュージアムが歴史文化学習の拠点となるために、指定管理業務の充実を図り、効果的な歴史・伝統文化の保存活用にしてもらう。</p>